

## 仕様書

### 1. 件 名 標識薬剤開発研究に関する労働者派遣契約【有期プロジェクト業務】

### 2. 目 的

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下「量研」という。）では、標識薬剤の研究開発を行っており、放射性診断・治療関連創薬の実現に向けて、試験・研究を進めている。

本仕様書は、この創薬研究に係る作業のうち、種々の細胞・動物実験並びにこれらに付随する業務に従事する労働者の派遣について定めたものである。業務の一部は放射性物質を扱うことから、放射線作業従事者としての登録が必要となる。

本件は、福島国際研究教育機構から委託を受けて行われる事業の一部であり、2030年3月末日迄が最長期日となる有期業務である。

### 3. 業務内容

本業務に係る作業は、先進核医学基盤研究部所掌の以下の試験装置、作業エリア（放射線管理区域を含む。）にて実施されるものである。

- (1) サイクロトロン棟第1, 3, 4 ホットラボ室
- (2) 分子イメージング棟
- (3) 環境放射線影響研究棟
- (4) 低線量影響研究棟
- (5) X線棟
- (6) ポジトロン棟
- (7) 量子生命棟

具体的な作業は、以下のとおり。

本派遣は、放射性診断治療薬の開発研究における細胞・動物実験（マウス）に関する業務であり、細胞培養、飼育管理、各種計測の実施、実験準備と衛生環境維持、各種記録と書類作成等を実施する。

#### 1. 実験に使用するがん細胞・iPS細胞の培養

- ・各種細胞の培養を、定められた手順で衛生的に行う。
- ・培養細胞の細胞数や雑菌混入の有無等をチェックし記録する。
- ・化合物に対する細胞の反応などを観察し、記録・報告する。

#### 2. 分子生物学的実験（DNA/RNA精製、PCR、電気泳動、サザンブロッティング、免疫染色、プラスミド精製、ウィルスベクター作製）

- ・細胞・組織・溶液試料などを用いた分子生物学的実験を、定められた手順で精確に行い、記録などを行う。

#### 3. 動物飼育、動物実験の前準備、及び片付け

- ・餌やり、清掃、健康管理など、実験動物の飼育管理を定められた手順で行う。
- ・消毒など衛生管理を行う。

- ・動物実験に必要な、動物の準備、実験室の準備、実験器具や薬剤の準備など、必要な準備業務を行う。
  - ・動物実験が終了した際に必要な、片付け、廃棄、清掃、消毒などの終了業務を行う。
4. 担癌マウスの作製および経過観察（体重計測など）
    - ・定められた手順で、実験動物に対して、がんモデルなど各種病態モデルを作成する。
    - ・各種病態モデルの生理状態を維持し、記録し、必要に応じて報告する。
  5. 病理組織学的解析の補助（組織切片作製、顕微鏡観察）
    - ・組織を摘出し、切片を作製する。
    - ・組織を決められた方法で染色し、顕微鏡観察を行う。
  6. 備品や消耗品、試薬類の在庫確認・動作確認、実験室の衛生維持
    - ・関連する実験機材や器具、試薬の在庫確認・動作確認を行い、必要に応じて報告する。
    - ・使用した実験器具の洗浄を行う。
    - ・廃棄物や廃液を、定められた方法で廃棄する。
  7. 試験で取得したデータの整理、及びこれらの電子化作業
    - ・業務に必要な記録を残し、必要な書類を作成し、定められた宛先に提出する。
    - ・研究グループや研究部で開催する会合に参加し、業務を報告する。

#### 4. 必要な要件

- (1) DNA/RNA 精製、PCR、電気泳動、遺伝子導入実験の経験を有すること。
- (2) 生物/農学/薬学/医学系の学部を卒業していること
- (3) がん細胞および iPS 細胞の培養経験を有すること。
- (4) 実験動物の取り扱い経験を有すること。また、実験動物取扱業務に理解があり、動物アレルギーを有さないこと。
- (5) 放射線業務従事者として、非密封放射性同位元素を取り扱う実務経験を有すること。
- (6) 業務を遂行する上で必要となる事務系パソコンソフト (MS-Word、MS-Excel) を用いて文書を作成することが可能のこと。
- (7) 様々な部署の関係者と円滑なコミュニケーションが取れること。

#### 5. 派遣労働者が従事する業務に伴う責任の程度

役職なし

#### 6. 就業場所

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構  
量子医科学研究所 先進核医学基盤研究部 放射性核種製造グループ  
(住所：千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1)  
TEL : 043-206-4039

#### 7. 組織単位

量子医科学研究所 先進核医学基盤研究部 放射性核種製造グループ

8. 指揮命令者

量子医科学研究所 先進核医学基盤研究部 放射性核種製造グループリーダー

9. 派遣期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日

10. 就業日

土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他量研が指定する日（以下「休日」という。）を除く毎日。

11. 就業時間及び休憩時間

(1)就業時間：8時半から17時15分まで（休憩時間60分を含む）

(2)休憩時間：12時から13時まで

必要に応じ、業務時間外であっても業務を実施する場合がある。

なお、業務時間外の労働の対価は、別途精算払いを行う。

12. 派遣先責任者

千葉管理部 廉務課長

13. 人員 1名

（派遣労働者が不測の事態により業務に従事できず、業務に支障を及ぼすと認められる場合は、交代要員を配置させるなど、量研職員と協議の上、必要な処置を講じること。）

14. 派遣労働者を受注者における無期雇用者若しくは60歳以上の者に限定するか否かの別：

- ・派遣労働者を「無期雇用労働者派遣に限定する」

15. 服務等

一般健康診断については、派遣元が負担すること。

特殊健康診断については、量研が負担する。

16. 提出書類 派遣労働者決定後、下記の書類を提出すること。

（提出先及び提出部数：「指揮命令者」及び「派遣先責任者」に各1部提出）

(1) 仕様書「4. 必要な要件」に定める資格要件等を有することを証明する資料（派遣開始前までに）

(2) 労働者派遣事業許可証（写）（契約後）

(3) 派遣元の時間外休日勤務協定書（写）（契約後）

(4) 派遣元責任者の所属、氏名、電話番号（契約後及び変更の都度速やかに）

(5) 派遣労働者の氏名等を明らかにした労働者派遣通知書（契約後及び変更の都度速やかに）

(6) 派遣労働者の社会保険、雇用保険の被保険者資格の取得を証する書類（契約後及び変更の都度速

やかに)

※届出日付又は取得日付を含む。ただし、不要な個人情報は黒塗りとすること。

(7) その他契約上必要となる書類

※上記(4)の書類には、派遣する労働者の氏名、及び性別の記載を含むこと（派遣する労働者が45歳以上である場合はその旨（60歳以上の場合はその旨）、18歳未満である場合にあっては、年齢を記載すること。）また、派遣する労働者についての健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の被保険者資格取得届の提出の有無に関する記載及び派遣元において無期雇用であるか否かの別、協定対象派遣労働者に限定するか否かの別についての記載を含むこと。

17. 検査条件

毎月履行完了後、量研職員が、所定の要件を満たしていることを確認したことをもって検査合格とする。

18. その他

- (1) 派遣期間終了後、派遣労働者を直接雇用する場合は、事前に派遣元に通知するものとする。
- (2) 量研の業務の都合により本仕様書に定める業務場所以外（海外含む。）での出張等を命ずることがある。この場合の出張旅費等については、別途精算払いを行う。
- (3) 派遣元は、量研が量子科学技術の研究・開発を行う機関であるため、高い技術力及び高い信頼性を社会に求められていることを認識し、労働者派遣法を始めとする法令のほか量研の規程等を遵守し安全性に配慮して業務を遂行し得る能力を有する者を従事させること。
- (4) 派遣元は、派遣労働者に欠務が生じるときは直ちに量研に連絡するものとし、速やかに交代要員を派遣すること。
- (5) 派遣元は、派遣労働者が放射線作業従事者として登録するために必要な教育（業務後、量研が実施すべき科目を除く。）を受講させること。

19. グリーン購入法の推進

- (1) 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA機器等）が発生する場合は、これを採用するものとする。
- (2) 本仕様に定める提出書類（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

20. 協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、量研と協議のうえ、その決定に従うものとする。

（要求者）

部課（室）名：量子医科学研究所 先進核医学基盤研究部  
氏 名：永津 弘太郎